

各視点からの評価項目一覧

（ 1 ） 妥 当 性	① 役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。
	a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)
	b. 市が関与すべき事業であるが、その範囲や担い手には民間委託など検討の余地がある。(3点)
	c. 市が必ずしも関与する必要がない事業である。(1点)
	② この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。
	a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)
	b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)
	c. 施策の推進にはあまり効果がない事業である。(1点)
	③ 社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。
	a. 実施意義は今も増している。(5点)
	b. 実施意義は今もある。(3点)
	c. 実施意義は薄れてきている。(1点)
	④ 利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。
a. 客観的なデータで市民ニーズが高いことを把握している。(5点)	
b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	
c. 市民ニーズは低下している。又は市民ニーズを把握できていない(1点)	
（ 2 ） 有 効 性	① 活動指標や有効指標には定量的な指標設定を行っていますか。
	a. 活動指標や有効指標には、他市との比較も可能な、それぞれ別の定量的な指標設定をしている。(5点)
	b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)
	c. 定量的な指標設定ができておらず、目標や達成状況の分析も十分できていない。(1点)
	② 事業の目的と受益者が一致していますか。
	a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)
	b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)
	c. 事業の目的と受益者はずれている。(1点)
	③ 事業は目標どおりに進捗していますか。
	a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)
	b. 目標を下回る進捗状況である。(3点)
	c. 事業の進捗はかなり遅れている。(1点)
	④ 市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。
a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	
b. 目標をやや下回るが、具体的な成果を上げている。(3点)	
c. 具体的な成果があまりない状況である。(1点)	

（ 3 ） 効 率 性	① 単位あたりコストは適正ですか。
	a. 単位あたりコストは適正である。(5点)
	b. 単位あたりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)
	c. 単位あたりコストは高く、見直す必要がある。(1点)
	② 迅速なサービスの提供に努めていますか。
	a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)
	b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)
	c. 迅速なサービス提供はあまり考えていない。(1点)
	③ 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。
	a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)
	b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点)
	c. 他の事業・取組との連携は検討していない。(1点)
	④ 事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。
a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	
b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	
c. 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない。(1点)	
（ 4 ） 公 平 性	① サービスの対象範囲は適正ですか。
	a. 不特定多数を対象としている。(5点)
	b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)
	c. 特定の者を対象としており、受益者以外の市民から見ても、理解が得られにくい。(1点)
	② サービスの水準は適正ですか。
	a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)
	b. サービスの水準は高く、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)
	c. サービスの水準が高いが、受益者以外の市民には理解が得られにくい。(1点)
	③ 適正な受益者負担を求めていますか。
	a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)
	b. 受益者負担を求めているが、見直しを検討する余地がある。(3点)
	c. 受益者負担を求めておらず、検討する必要がある。(1点)
	④ 公平性を確保するための取組をしていますか。
a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	
b. 滞納等に対して、適正な措置を講じているが、収納率には課題がある。(3点)	
c. 滞納等に対する取組が十分でなく、強化する必要がある。(1点)	

（ 5 ） 持 続 可 能 性	① 事業開始当初と比べて、事業費や市負担は大幅に増加していませんか。
	a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)
	b. 事業費は増大したが、市負担はそれほど増加していない。(3点)
	c. 事業費、市負担とも大幅に増大している。(1点)
	② 今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。
	a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)
	b. 事業費は増大するが、市負担は増大しない見込みである。(3点)
	c. 事業費、市負担とも増大し、それに見合う財源の確保も見込めない。(1点)
	③ 類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。
	a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)
	b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)
	c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)
	④ 将来的にみて、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。
a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	
b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	
c. 現在の事業のあり方では、期待する事業効果は得られない。(1点)	

※(4)公平性については、内部管理事務は評価対象外